A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **190**　開催日 **2019/01/20**

会場： **草薙総合運動場体育館**

観客数:350	開始時刻:15:00	終了時刻:17:03	試合時間:2:03	主審:戸川　太輔	副審:村中　伸

FC東京

監督　：ロディ　アレッサンドロ
コーチ　：坂本　将康

通算　：5 勝 13 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：15

大分三好ヴァイセアドラー

監督　：　小川　貴史
コーチ　：　小林　尚登

通算　：　3 勝 15 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　8

3	23	第1セット【0:23】	25	2
	25	第2セット【0:24】	20	
	25	第3セット【0:24】	14	
	21	第4セット【0:25】	25	
	15	第5セット【0:15】	13	

ﾎﾟｲﾝﾄ 2　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ 1

<監督コメント>

本日はご来場いただきありがとうございます。
大分三好は今までとても良い試合をしていたので、長くタフな試合になると思っていました。
私たちはサーブミスが多かったです。しかし勝負心を忘れず、難しい試合に勝ててよかったです。

第1セット	FC東京			大分三好ヴァイセアドラー		
23	栗山	手塚(玉宅)		高山(濱本)	勝(辻口)	25
	手原	小森(佐藤)		ﾔｶﾝ	藤岡(林)	
	ﾃﾞﾛｯｺ(野瀬)	小田嶋		ｴｽﾍﾟﾎ	藤田	

リベロ: 橘　リベロ: 松尾

第2セット	FC東京			大分三好ヴァイセアドラー		
25	栗山	手塚(玉宅)		勝(辻口)	藤岡	20
	手原(佐藤)	小森		高山(米田)	藤田(濱本)	
	ﾃﾞﾛｯｺ(野瀬)	小田嶋		ﾔｶﾝ	ｴｽﾍﾟﾎ	

リベロ: 橘　リベロ: 松尾

第3セット	FC東京			大分三好ヴァイセアドラー		
25	ﾃﾞﾛｯｺ	手原		高山	勝	14
	小田嶋	栗山		ﾔｶﾝ(濱本)	藤岡	
	小森(玉宅)	手塚(宮原)		ｴｽﾍﾟﾎ(米田)	藤田(辻口)	

リベロ: 橘　リベロ: 松尾、辻口(智)

第4セット	FC東京			大分三好ヴァイセアドラー		
21	栗山	手塚(玉宅)		高山	勝	25
	手原	小森		ﾔｶﾝ	藤岡(藤田)	
	ﾃﾞﾛｯｺ(野瀬)	小田嶋		ｴｽﾍﾟﾎ	林(濱本)	

リベロ: 橘　リベロ: 松尾、辻口(智)

第5セット	FC東京			大分三好ヴァイセアドラー		
15	手原	栗山(玉宅)		高山(濱本)	勝(辻口)	13
	ﾃﾞﾛｯｺ(野瀬)	手塚		ﾔｶﾝ	藤岡(藤田)	
	小田嶋	小森		ｴｽﾍﾟﾎ	林	

リベロ: 橘　リベロ: 松尾、辻口(智)

<監督コメント>

波が激しい試合でしたが、この状況の中、選手はよく戦い抜いてくれたと思います。
敗戦とはなりましたが、次戦はもう一度チーム一丸となり頑張っていきます。
本日はご声援ありがとうございました。

<要約レポート>

２レグ最終戦となるFC東京と大分三好ヴァイセアドラーの対戦。
第１セット、終盤まで一進一退の攻防で進んだ。大分三好は藤田のブロック、スパイクを皮切りに得点を重ね、ヤカンのサービスエースで先取する。
第２セット、FC東京は前のセットの流れを断ち切るように手塚、デロッコのスパイクで得点を重ねる。大分三好も勝、エスペホ、ヤカンのスパイクで点差を詰める。しかし、要所でFC東京・小森のトランジションアタックが決まり、FC東京が取り返した。
第３セット、大分三好は勝、エスペホのスパイクで得点を重ねるも、ミスが重なりFC東京にリードされる。FC東京は小田嶋、小森のブロック、デロッコのサービスエースの連続得点で勢いに乗り、そのままセットを取った。
第４セット、終盤まで一進一退の攻防となるが、大分三好は高山、エスペホのサービスエースから流れを引き寄せ、セットを取った。
第５セット、互いに譲らない展開で終盤までもつれ込んだが、FC東京は手塚、デロッコのスパイクで得点を重ねる。大分三好はヤカン、エスペホのスパイクや濱本のサービスエースで追いすがるも及ばず、FC東京が接戦を勝利した。

作成者 ： 辻　知幸

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。